

百二十年

花田小学校誌

百二十年
花田小学校誌

豊橋市立花田小学校
創立120年記念事業実行委員会



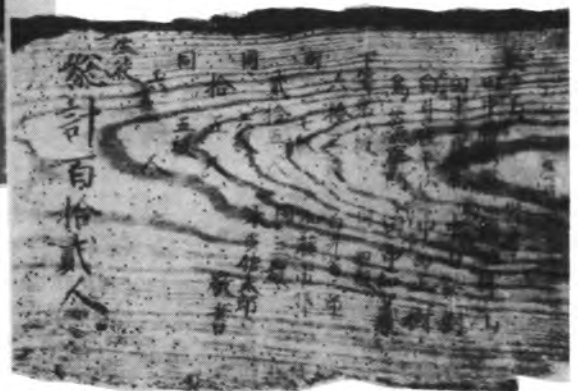
校旗（昭和39年度調整）



「誦習」をきざむ記念碑 小野湖山書

誦習 小野湖山書

表紙題字・山本 薫（花田小学校同窓会名誉会長）



明治9年5月「誦習学舎」扁額の裏面

巻頭のことば



花田小学校同窓会名誉会長
山本 薫



創立百二十年記念事業
実行委員長
落合 敏雄



花田小学校同窓会長
早崎 義孝



豊橋市立花田小学校長
菊池 正浩



花田小学校PTA会長
富田 正行

花田小学校は、明治6年（1873）10月15日、渥美郡第十中学区第四番小学幡太学校として羽田村浄慈院に開校し、明治9年に新築したその校舎を誦習学舎とよんだ。その後、位置、校名、学区など外観、内容共に幾多の変遷を経て、ここに満120年を迎えた。

この間に卒業した多数の先輩は皆、それぞれの時代に、それぞれの場において国家社会に貢献し、また勉学に励んできた。

花田に学ぶ者は常に本校伝統の「誦習」すなわち「意欲をもって、くり返し学習し、継続することによって目標を達成する。」の精神を心に刻み学習し、人生の支えとしている。

創立120年に当り、昭和48年の創立100年記念に発刊した花田学校誌に加え、以後の20年間の歴史を記し、ここに「百二十年花田小学校誌」を作成した。建学以来の歩みが皆様の心に何かを残すことができれば幸甚に思うものである。

平成5年11月7日



花田小学校正門（平5・9・18）

あかしく
♩ = 45 96

花田十百校校歌 作詞：全田誠一
作曲：永見貞三

三谷の小川はぐんぐん進み
はてなくめぐる海となる
われら花田の子どもたち
大きく遠く進むのだ
世界平和のこのちから

二山の朝日はぐんぐんのほり
あたりをてらすともなる
われら花田の子どもたち
あかるく強くのぼるのだ
きずく社会のこのからだ

一春の若芽はぐんぐんのびて
み空にはえる花と咲く
われら花田の子どもたち
けだかく清くのびるのだ
人のほまれこのこころ

校歌

全田誠一作詩
永見貞三作曲

も く じ

巻頭のことば	3
庶民の教育寺小屋・私塾	6
歩みだした学校	10
固まった教育制度	24
大正デモクラシーと教育	36
戦争と児童	52
期待される児童像を求めて	70
昭和から平成へ	96
21世紀へ……561人のメッセージ	100
児童数の変遷・資料 ほか	104



昭和49年(1974)

フィリピン、ルバング島で小野田寛郎元陸軍中尉救出(3・10)

堀江謙一氏、小型ヨットで単独無寄港世界一周に成功(5・4)

各中学校校区に地区市民館の建設始まる(5)

豊橋市視聴覚教育センター完成(10)、小学校6年
中学校2年の「計画学習」が市内全校で始まる。

「愛知子どもの国」開園(10・28)

交通安全優良校として表彰される(9・21)

昭和50年(1975)

山陽新幹線、博多まで開通(3・10)

市内ソフトボール指導会女子優勝(6・6)

きれいな町づくりをめざし、豊橋に530運動推進
連絡会発足(7)

沖縄国際海洋博覧会開催(7・19)

市内バスケットボール指導会女子2位(10・24)

天皇在位50年記念式典(11・10)

昭和51年(1976)

市教育委員会より、学習指導(体育)の研究委嘱を
受ける(4・1)

愛知県豊橋勤労福祉会館開館(7)

東西便所、水洗に改造(8)

昭和52年(1977)

学校給食に米飯が導入(6)

羽田校区青少年健全育成会発足(7・18)

学習指導(体育)研究発表会(11・1)

東京市場、1ドル233円(12・15)



学校・家庭・地域が交通安全に気をつけて(昭49・9)



「神秘的なミクロの世界」
熱心にプレパラート作り(計画学習)



みがきあい、よろこびあえる子を求めて
—ひとりひとりの
意欲を高める体育学習—
(昭52・11・1)

創立百年記念碑



誦習の由来

花田小学校は明治六年十月十五日羽田村浄慈院に幡太学校として開校した。羽田野敬雄翁が校舎を誦習学舎と名づけ、明治九年に小野湖山氏の書いた誦習学舎の木額を掲げた。その額は百年の長い間引き継がれて現在も残っている。

誦習の語は古事記の序文「阿礼ニ勅シテ帝皇ノ日継及ビ先ツ代ノ旧辞ヲ誦ミ習ハシム」とあるのをはじめ、多くの古文書に見られる語句で、羽田野敬雄翁の書いた「幡田小学校名義私記」にその由来がくわしく述べられている。

昭和四十八年十月

創立百年記念事業実行委員会

書 鶴岡八幡宮 宮司 白井永二

第十九回卒業生

写真で見る 花田小学校の変遷



百年祭を迎えた頃の校舎全景

(昭48)

昭和62年の校舎全景



昭和53年(1978)

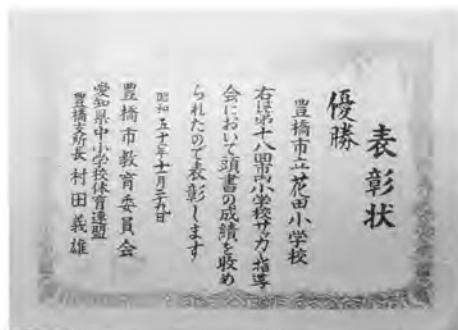
成田国際空港開港(5・20)

日中平和友好条約調印(8・12)

愛知県体育優良校として、愛知県学校体育研究連
合会より表彰される(10・30)

豊橋市学校保健会より、保健体育活動の表彰を受け
る(11・15)

市内サッカー指導会優勝(11・29)



サッカー指導会優勝(昭53・11・29)

昭和54年(1979)

鉄筋3階建、南校舎第一期工事(普通教室2、便所、
手洗場)竣工(1・29)

豊橋市役所、新庁舎完成(2)

30万都市、豊橋誕生(4)

各小学校校区に、校区市民館の建設始まる。

豊橋市美術博物館開館(6・1)

木造校舎(8教室)取り壊し(6・12)

北校舎廊下壁面塗装、床リノリューム工事
(8・31)

全日本「良い歯」の表彰を受ける(11・10)

南校舎第二期工事(9教室)竣工(12・1)

自転車乗車の際、ヘルメット着用が始まる
(12・22)



「良い歯」になるために

昭和55年(1980)

豊橋警察署長より、交通安全の感謝状を受ける
(1・5)

「ゆとりと充実」を目指す、新小学校教育課程完全
実施(4・1)

校舎、体育館建設のため、運動会を春に実施する
(5・28)

木造校舎、4教室取り壊し(6・24)

講堂兼体育館、取り壊し(7・8)

豊橋市資源化センター完工(7)

体育館、南校舎起工式(7・10)

小学校郷土社会学習(4年生)市内全校で、この年
より実施される(9・30)

地下資源館開館(11・1)



自転車乗車にはヘルメット
(昭54・12～)



さようなら 講堂兼体育館

数々の思い出の残る講堂兼体育館取り壊し



校舎・体育館建設
のため
春の運動会
(昭55・5・28)



昭和56年(1981)

- 南校舎、6教室竣工(2・25)
- 体育館、南校舎第三期工事(南北校舎渡り工事)竣工(3・31)
- 体育館備品(どん帳、幕類ほか)校区、同窓会より寄贈(3・31)
- 校歌扁額(鶴岡八幡宮 白井永二宮司書)同窓会より寄贈。体育館へ掲額(3・31)
- 市内水泳指導会、男子総合優勝(8・6)
- 南校舎第四期工事(東門、外便所、体育倉庫)東門の校名入る(同窓会長 山本薫氏書)(10・21)
- 体育遊具施設完成「ジャングルランド」と命名(12・14)



PTAの奉仕による中庭作業(昭58・5)



誦習学舎扁額(同窓会より寄贈)(昭57・1)

昭和57年(1982)

- 誦習学舎扁額、同窓会より寄贈。体育館へ掲額(1・4)
- 東北新幹線が開業(大宮～盛岡)(6・23)
- 上越新幹線が開業(大宮～新潟)(11・15)



校歌扁額 白井永二宮司書(同窓会より寄贈)(昭56・3)

昭和58年(1983)

- 豊橋市中央図書館開館(2)
- PTA奉仕作業により中庭ができる(5・6)
- 市内バスケットボール大会女子優勝(6・21、22)
- プール竣工式(7・25)
- 110年記念事業、親子の集い(早朝スポーツ、飯ごう炊飯)(8・7)
- テレビ愛知、放送開始(9・1)
- 市内陸上競技大会、男子、女子、ともに総合優勝(10・18)
- よい競技発表会(11・2～4)
- 110年を祝う会「創立110年、花田の人と風土—誦習によせて—」発行(11・6)



創立110年記念「花田の人と風土—誦習によせて—」(昭58・11)